



農林水産省登録
第14638号

芝生用薬剤

除草剤

芝生用除草剤

ダイヤモンド[®]

水和剤

太陽の力を借りて効く
光要求型除草剤

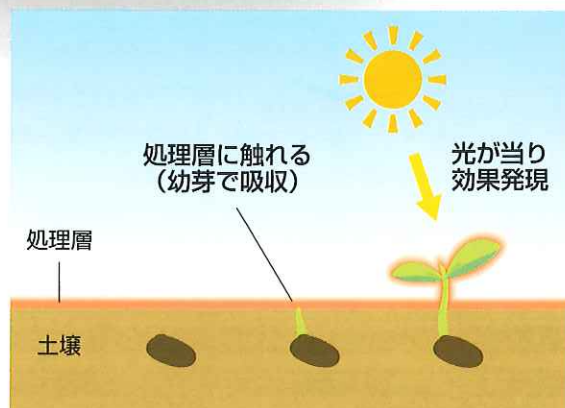
特長

コケ類の防除剤として

- ① 冬場の生育期のコケ類に高い効果を示します。
- ② 残効性・経済性に優れたコケ防除剤。

雑草の防除剤として

- ① 光要求型除草剤で幅広い除草効果を示します。
- ② スズメノカタビラ・メヒシバ・カヤツリグサ等の1年生雑草に高い効果を示します。



©日本農薬(株)の登録商標



株式会社 二チノ一緑化

成分・性状

種類名：クロルフラリム水和剤
有効成分：クロルフラリム …………… 50%
性状：類白色水和性粉末

安全性

(毒性区分)	急性経口毒性(LD ₅₀)	急性経皮毒性(LD ₅₀)
	ラット♂♀ >5,000mg/kg マウス♂♀ >5,000mg/kg	ラット♂♀ >2,000mg/kg
(魚毒性)	A類相当	
PRTR法	該当しません	

適用害虫と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	クロルフラリムを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝 (こうらいしば)	一年生雑草	春季雑草発生前	0.4~0.6g/m ²	300ml/m ²	2回以内	全面土壌散布	2回以内
		秋季雑草発生前	0.6g/m ²				
西洋芝 (ベントグラス)	コケ類	秋冬期芝生育期 (コケ類生育期)	0.2~0.6g/m ²	200~300ml/m ²		雑草茎葉散布	

日本芝(こうらいしば)

●殺草スペクトラム 薬量:0.5g/m²

雑草名	除草効果	写真
メヒシバ	○	
オヒシバ	○	
ノビエ	○	
エノコログサ	○	
スズメノテッポウ	○	
スズメノカタビラ	○	
カヤツリグサ	○	
スベリヒコ	○	
イヌタデ	○	
シロザ	○	
ムラサキサギゴケ	○	
ツククサ	△	
ハコベ	○	
ナズナ	△	
オランダミミナグサ	○	
トキワハゼ	△	
コニシキソウ	△	
ハルジオン	○	
ヒメジオン	△	
オオアレチノギク	△	
ノボロギク	△	

参照：日本芝草学会「雑草研究」Vol.39(4)304~305(1994)
注)除草効果の判定基準 ○:大 △:中 ×:小
※発芽前~発芽後処理(その他は発芽前処理)

西洋芝(ベントグラス)

●殺草スペクトラム

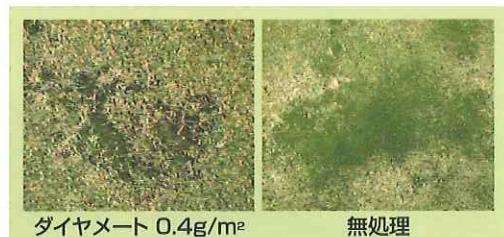
雑草名	除草効果
ギンゴケ	○

※使用は冬場のみ

新規登録!



ギンゴケ



ダイアメート 0.4g/m²

無処理

●ベントグラス内コケ類に対するダイアメート水和剤の使用時期・薬量

コケと薬剤散布適期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コケの発生消長												
ダイアメート水和剤	0.2g/m ²											
	0.3g/m ²											
	0.4g/m ²											
	0.5g/m ²											
	0.6g/m ²											

※散布は、原則としてスプレーヤー等の均一散布できるものをご使用ください。
※本剤は運用散布のご使用はお控えください。冬場の1回散布で十分な効果を発揮します。

●コケに対する効果

平成20年度委託試験結果 処理日：2007年12月4日 場所：茨城県

供試薬剤	コケ残存率(%)					薬害
	12/4	12/9	12/18	12/25	1/23	
無処理	100	100	104	109	109	—
ダイアメート水和剤	0.2	100	29	11	0	無
	0.4	100	15	6	0	無
	0.6	100	12	5	0	無

委託先：(財)西日本グリーン研究所 処理日：2009年11月12日 場所：福岡県ゴルフ場

薬剤	薬量(g/m ²)	水量(ml/m ²)	コケに対する効果					薬害				
			7日後	18日後	30日後	60日後	110日後	時期	症状	程度	草丈	重量
ダイアメート水和剤	0.2	250	0	0	0	0	60	期間中	なし	無	なし	なし
	0.4		0	0	0	0	0	期間中	なし	無	なし	なし
	0.6		0	0	0	0	0	期間中	なし	無	なし	なし
対照剤A	2		0	5	40	80	90	期間中	なし	無	なし	なし

効果表記：被度(%) 処理時の被度を100%とする。

効果・薬害等の注意

- アルカリ性薬剤との混用は避けてください。(分解)
- 散布液調製後は、そのまま放置せずできるだけ速やかに散布してください。(分解)
- 本剤は雑草発生前の処理の効果は大きいですが、既発生の雑草には効果が劣るので、雑草発生前に全面にむらなく散布してください。(効果)
- イネ科雑草に比べ、キク科などの広葉雑草に対しては効果がやや劣るので、広葉雑草が優占する所では所定範囲の多目の薬量で使用してください。(効果)
- 散布液量が少ないと効果が不均一になる場合もあるので、所定の散布薬量に希釈して使用してください。(効果)
- 薬液調製容器や散布器具は使用後十分水洗いしてください。(薬害)
- 芝に使用する場合、葉先褐変等の薬害を生ずることがありますが、やがて回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。ただし、高温時には薬害が出やすくなるので注意してください。(薬害)
- ターフ形成前の芝生には使用をさけてください。
- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除等関係機関の指導を受けるとが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。
- 眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布時は、マスク、手袋などを着用し散布液を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は手足、顔など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散・流入しないように十分注意してください。
- 密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所に保管してください。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、廃棄物処理業者に委託する等により適切に処理してください。

取扱店

株式会社 二チノ一緑化
green technology

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015
ホームページアドレス http://www.nichino-ryokka.co.jp